

新型コロナウイルス感染対策について（R5.5）

八戸市バスケットボール協会U12部会

☆「JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン」は廃止

I 基本的な感染対策の考え方

①マスクの着用

- ・個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本にします。
※本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人やチームの判断が尊重されるようにご配慮をお願いします。
※レフェリーマスクも同様に競技会として着用を求める場合以外は、個人の判断に委ねるものとします。
- ・高齢者等重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、着用が効果的な場面ではマスクの着用を推奨します。
※高齢者等重症化リスクの高い方は、換気の悪い場所や、不特定多数の人がいるような混雑した場所、近接した会話を避けることが感染防止対策として有効です。

②手洗い等の手指衛生、換気

- ・新型コロナウイルス感染症の特徴をふまえ、基本的感染対策として引き続き有効なため励行をお願いします。

2 位置づけ変更後の感染対策の実施の考え方と陽性者・体調不良者の対応について

- ①競技会等における施設入場時の検温、入り口での消毒液の設置、またアクリル板、ビニールシート等のパーテーション（仕切り）の設置は原則撤廃といたします。
- ②陽性判定を受けた場合は、発症の翌日から5日間は外出を控え、症状が軽くなってから24時間程度は外出を控えてください。その上で10日間が経過するまではウイルスを排出する可能性があることから、できるだけマスクを着用し、人混みは避け、高齢者等との接触は控えるようにしてください。
- ③以下いずれかの目安に該当する「体調不良者」は、競技会、練習・試合等への参加を見合わせてください。
 - (ア) 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。
 - (イ) 重症化しやすい方（高齢者や基礎疾患がある人）で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪症状がある場合。
 - (ウ) 比較的軽い風邪が続く。※体調不良者は発症から数えて2日、および症状消失後より数えて3日間は活動を休み、自宅療養することを推奨します。